

作成日：

科目名		CAD実習 I			
担当教員		野口 信彦		実務授業の有無	○
対象学科	建築士学科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数		時間数	48時間
授業概要、目的、授業の進め方		BIMソフトで、簡単なモデリングができるようにします。 1. 前期課題の外構モデルを作成する。 2. オリジナル住宅プランのモデリングを行う。 3. モデリング後、シートへ図面の書き出しを行う。			
学習目標 (到達目標)		課題①：前期の住宅計画演習で作成したオリジナルプランのモデリングとシートへの書き出しを行います。 課題②：オリジナル住宅のモデリングから図面への書き出しまで一貫して行えるようにする。			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		はじめての Autodesk Revit LT /プリント			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	プランの検討 各自、講師とプランを再検討。			方法：プリント等の教材を使って説明し、課題のそう。 準備学習：教科書、プリントに示されている練習課題の情報収集	
2	立面形状に関わる情報を決める ①各種レベルの決定(基礎、玄関ポーチ、1FL、2FL、軒高、開口部高さ天高、屋根形状)の決定。			方法：教科書、プリント等の教材を使って説明し、作図の演習。テキストで学んだ知識をもとに簡単な木造住宅のモデリングが出来るようにする。	
3	立面形状に関わる情報を決める ②立面形状をスケッチし提出→検討			方法：教科書、プリント等の教材を使って説明し、作図の演習。テキストで学んだ知識をもとに簡単な木造住宅のモデリングが出来るようにする。	
4	モデリング ①壁や床の新規作成練習 標準で準備されていない壁や床の作成方法の習得。			方法：教科書、プリント等の教材を使って説明し、作図の演習。テキストで学んだ知識をもとに簡単なオリジナル住宅のモデリングが出来るようにする。	
5	モデリング ②作図準備(下書き) 敷地や道路、通り芯などの下書きをCADで起こす			方法：教科書、プリント等の教材を使って説明し、作図の演習。テキストで学んだ知識をもとに簡単なオリジナル住宅のモデリングが出来るようにする。	
6	モデリング ③建物のモデリング オリジナル住宅のモデリングを実施。			方法：教科書、プリント等の教材を使って説明し、作図の演習。テキストで学んだ知識をもとに簡単なオリジナル住宅のモデリングが出来るようにする。	
7	モデリング ④外構 外構や植栽などを作成する。			方法：教科書、プリント等の教材を使って説明し、作図の演習。テキストで学んだ知識をもとに簡単なオリジナル住宅のモデリングが出来るようにする。	
8	モデリング ⑤シートへの書き出し ・配置・平面図・立面図・断面図・外観パース・内観パース			方法：教科書、プリント等の教材を使って説明し、作図の演習。テキストで学んだ知識をもとに簡単なオリジナル住宅のモデリングが出来るようにする。	
9	モデリング ⑥印刷			方法：教科書、プリント等の教材を使って説明し、作図の演習。テキストで学んだ知識をもとに簡単なオリジナル住宅のモデリングが出来るようにする。	
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
課題評価	期限内提出			2年次のこのコンペ課題の作成を踏まえ、REVITでプレゼン	
80 %	20 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴	設計事務所にて設計業務に11年従事				